

電子証明書の導入

本マニュアルでは、e年金利用開始時に必要となる、Microsoft Edge で使用する電子証明書の導入について説明します。

なお、当作業を実施する前に、e年金をご利用いただくための「[初期設定](#)」を実施しておいてください。

※ 使用するパソコンで上記の初期設定が終了しており、現在も有効な状態にある場合は、本マニュアルから作業を開始することができます。

(注) 1 台のパソコンに複数個の電子証明書を追加する場合、使用者各自で電子証明書の導入作業を行ってください。電子証明書は、その導入作業を実施した Windows ログオンユーザーごとに使用許可が与えられます。Windows ログオンユーザーが異なれば、電子証明書が使用できない（電子証明書の選択画面が表示されない）こととなりますので、ご注意ください。

(目次)

章節	作業項目	ページ数
1	【STEP1】『証明書発行サイト』にログオンする	2
2	【STEP2】Key 長を確認する	4
3	【STEP3】電子証明書をインストールする	5
4	【STEP4】電子証明書を確認する	11

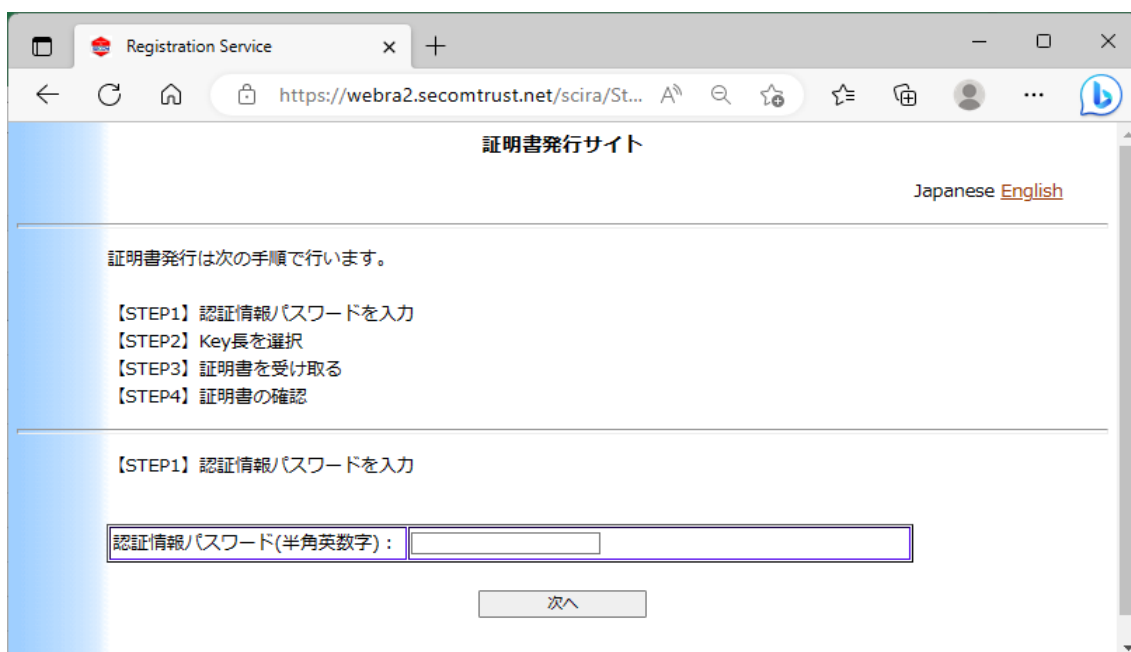
電子証明書の導入

1 【STEP1】『証明書発行サイト』にログオンする

- (1) Microsoft Edge を起動し、画面上段のアドレスバーに、セコムトラストシステムズ株式会社から送信されたメールの中の『証明書発行用 URL』（①）を入力し、アクセスしてください。

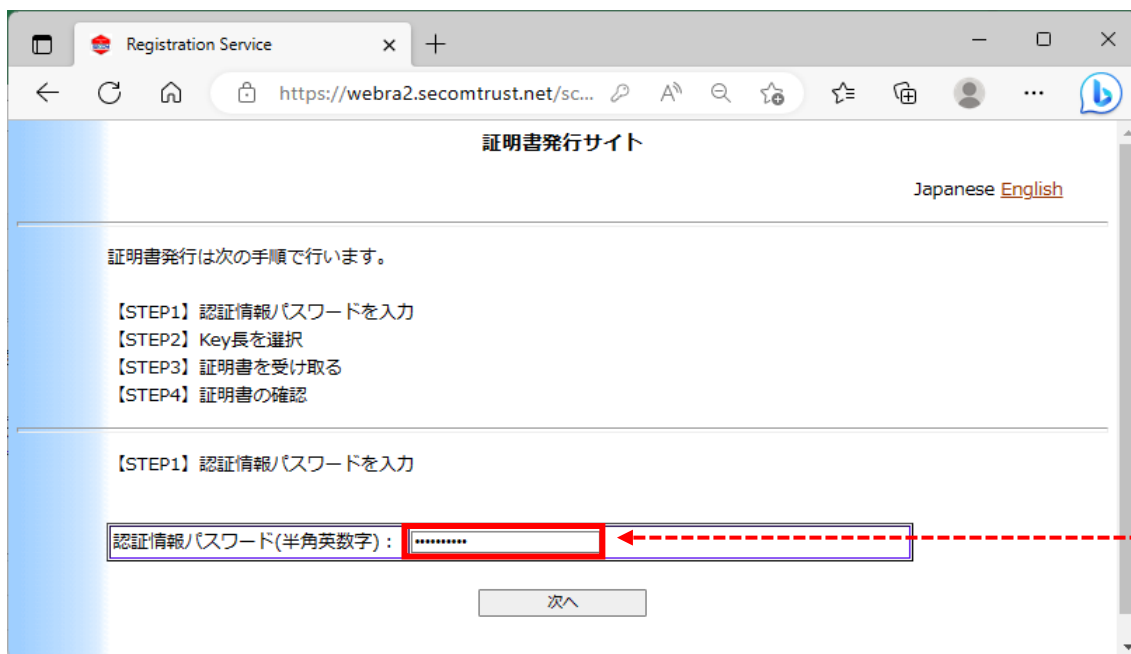


- (2) 『証明書発行サイト』画面が表示されます。



電子証明書の導入

- (3) 【STEP1】画面の「認証情報パスワード」欄に、りそな銀行から送付された『電子証明書情報連絡書』に記載された「認証情報パスワード」(①)を入力し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



Registration Service

証明書発行サイト

Japanese [English](#)

証明書発行は次の手順で行います。

- 【STEP1】 認証情報パスワードを入力
- 【STEP2】 Key長を選択
- 【STEP3】 証明書を受け取る
- 【STEP4】 証明書の確認

【STEP1】 認証情報パスワードを入力

認証情報パスワード(半角英数字):

次へ

2023年7月

〇〇〇〇 御中

株式会社りそな銀行
信託年金サポート部

電子証明書情報連絡書

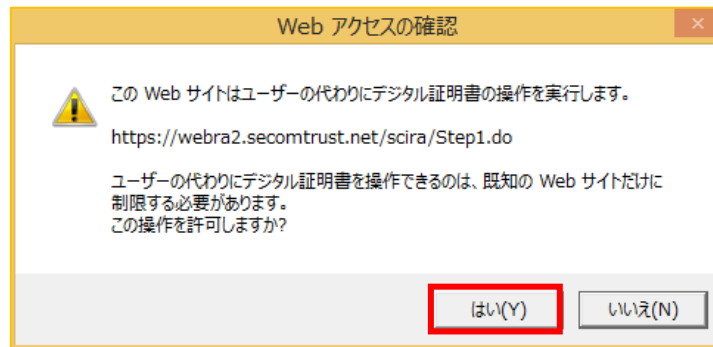
お申いただきました電子証明書のインストール作業に必要な情報を連絡いたします。
「PC初期設定マニュアル」に従い、e年金ご利用端末に電子証明書のインストールをお願いいたします。

記

No	発行日	証明書番号 (RESONA-e-Nenkin 契約番号～連番)	メールアドレス	認証情報 パスワード ①
1	2023.7.3			R999999999
2	2023.7.3			R999999999

電子証明書の導入

(4) メッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリックしてください。

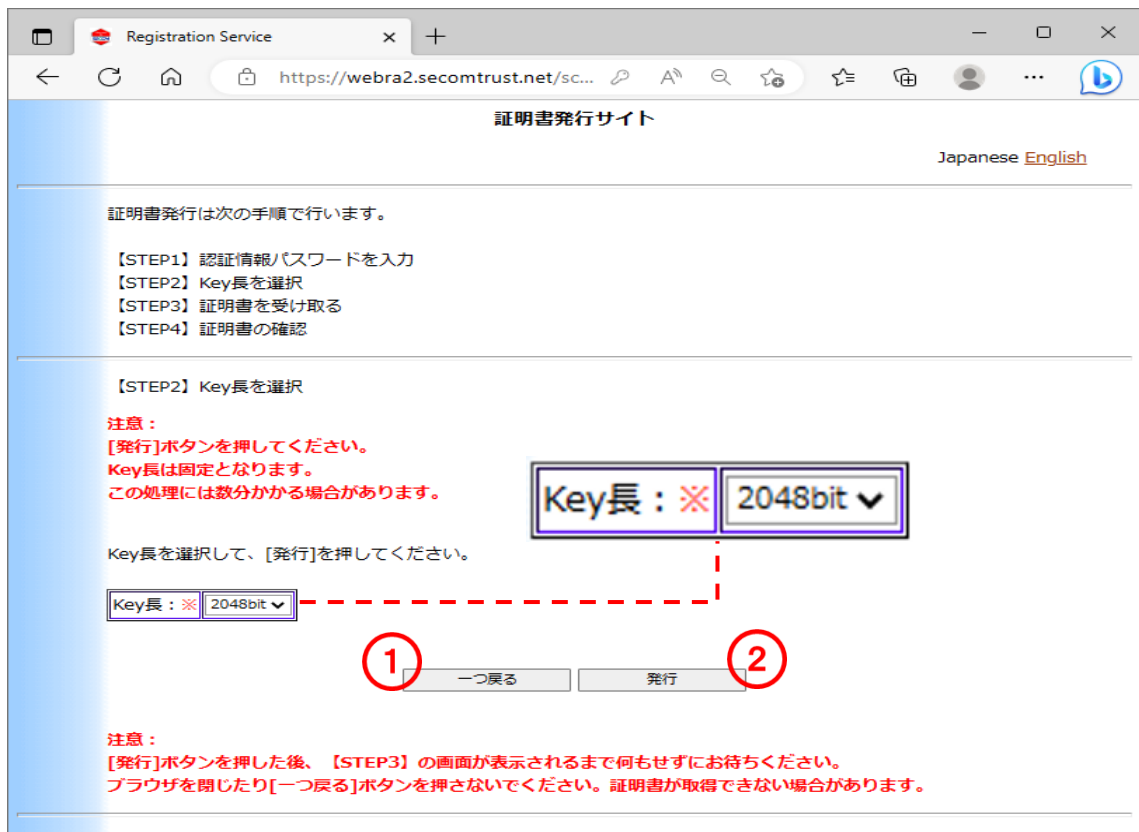


2 【STEP2】 Key 長を確認する

(1) 【STEP2】の画面が表示されます。

Key 長：の右隣に「2048bit」が表示されていることを確認してください。

- 表示されていない場合、「一つ戻る」(①) ボタンをクリックし、「初期設定」を見直してください。

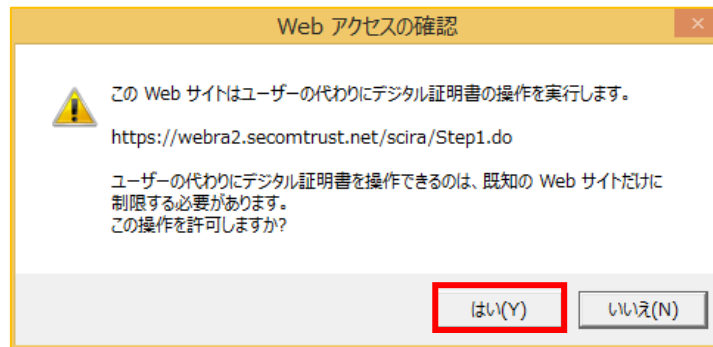


(2) 「Key 長」が確認できましたら、「発行」ボタン (②) をクリックしてください。

- ※ 「発行」ボタンをクリックした後、次の画面が表示されるまでにしばらく時間がかかることがあります。そのままお待ちください。途中でブラウザを閉じたりすると、電子証明書が取得できずに終了することがあります。

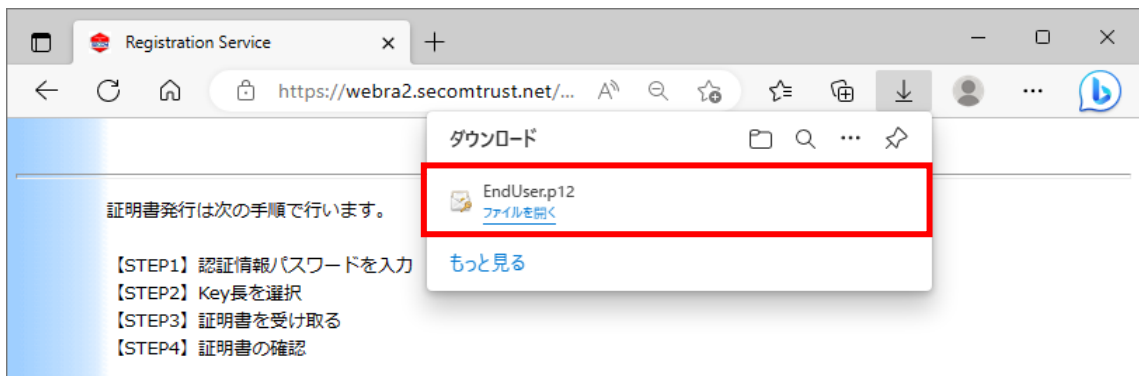
電子証明書の導入

(3) メッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリックしてください。

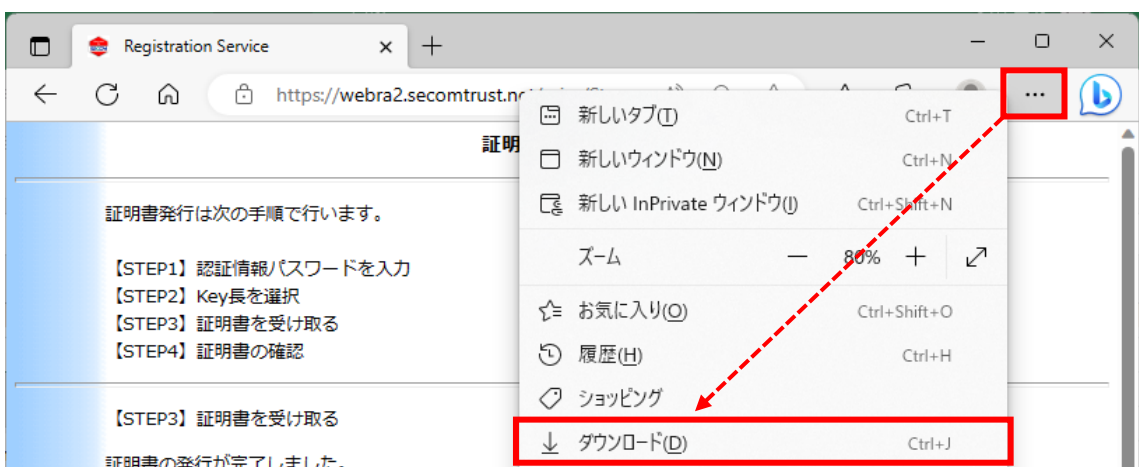


3 【STEP3】 電子証明書をインストールする

(1) ダウンロードのウィンドウが自動表示されます。その中の「EndUser.p12」(ファイルを開く) をクリックしてください。



※ 「EndUser.p12」をクリックする前にウィンドウが非表示になりましたら、右上の「…」をクリックし、「ダウンロード」をクリックすることで、ウィンドウが表示されます。

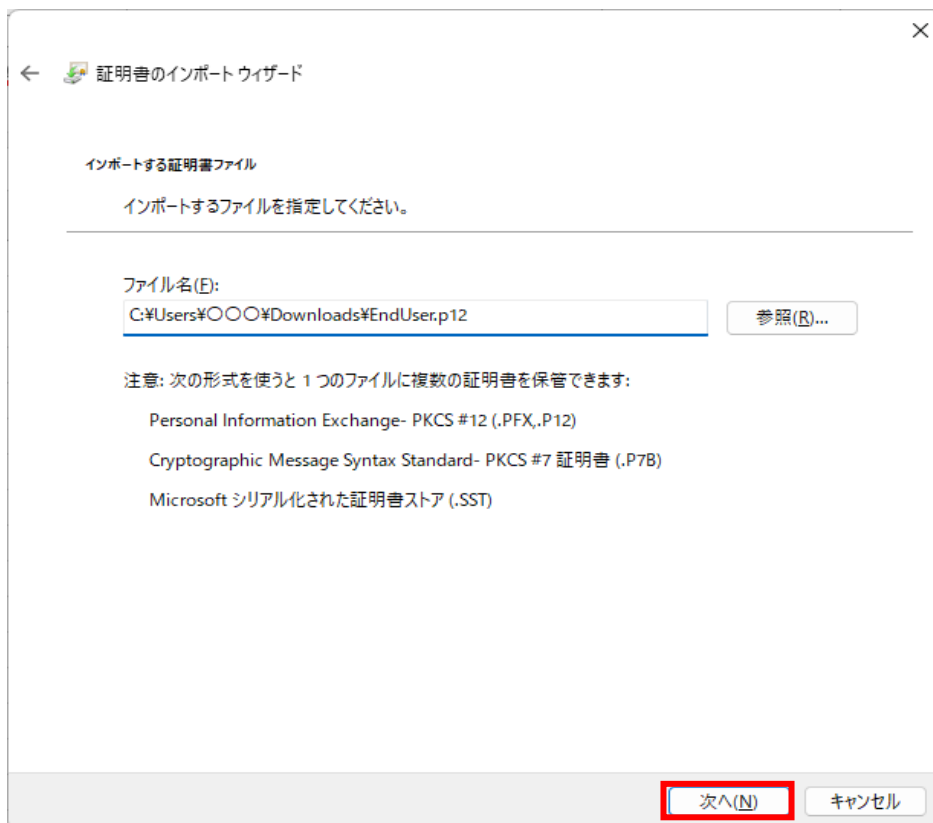


電子証明書の導入

- (2) 「証明書のインポートウィザードの開始」画面が表示されます。保存場所を「現在のユーザー」を選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



- (3) 「インポートする証明書ファイル」画面が表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



電子証明書の導入

(4) 「秘密キーの保護」画面が表示されます。

- ① 「パスワード」欄に3ページで入力した「パスワード」を入力してください。
 - ② 「秘密キーの保護を強力にする」はチェック不要です。
 - ③ 「このキーをエクスポート可能にする」をチェックしてください。
 - ④ 「すべての拡張プロパティを含める」をチェックしてください。
- ①から④の設定が終わりましたら、「次へ」ボタンをクリックしてください。

証明書のインポート ウィザード

秘密キーの保護
セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。

秘密キーのパスワードを入力してください。

パスワード(P):
●●●●●●●●●●

パスワードの表示(D)

インポート オプション(O):

秘密キーの保護を強力にする(E)
このオプションを有効にすると、秘密キーがアプリケーションで使われるたびに確認を求められます。

このキーをエクスポート可能にする(M)
キーのバックアップやトランスポートを可能にします。

仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密キーを保護する(エクスポート不可)(P)

すべての拡張プロパティを含める(A)

次へ(N) キャンセル

※ 「パスワード欄」が未入力もしくはパスワードが相違している場合、メッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックし、「秘密キーの保護」画面の「パスワード」欄に再度パスワード（3ページ参照）を入力してください。

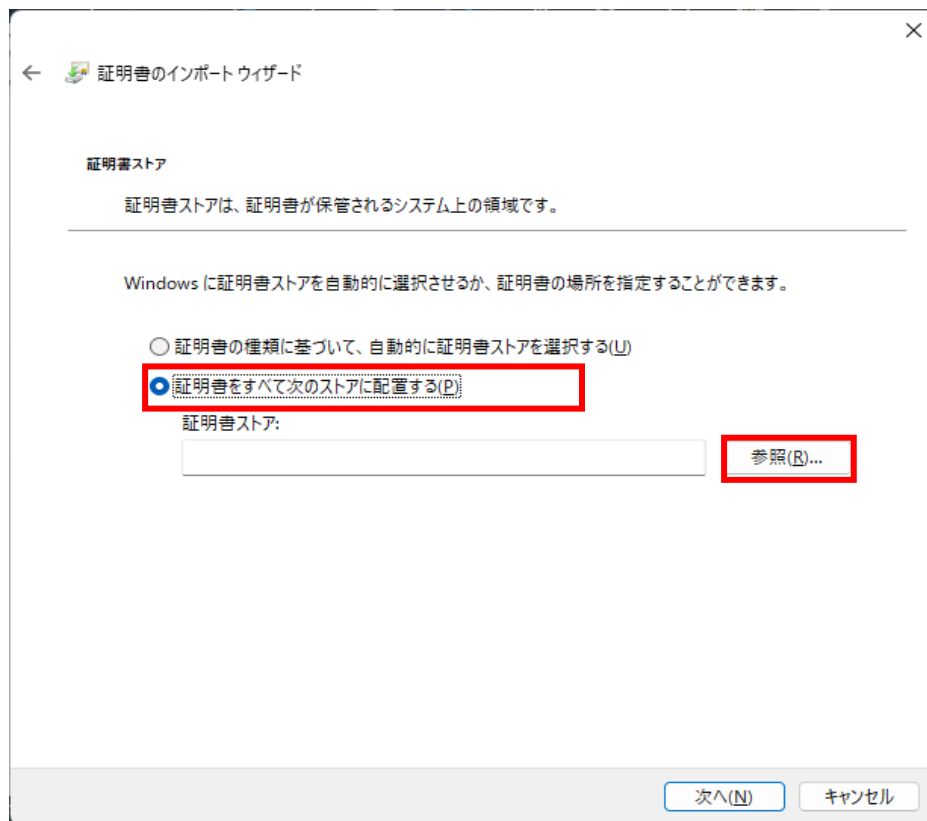
証明書のインポート ウィザード

✕ 入力されたパスワードは間違っています。

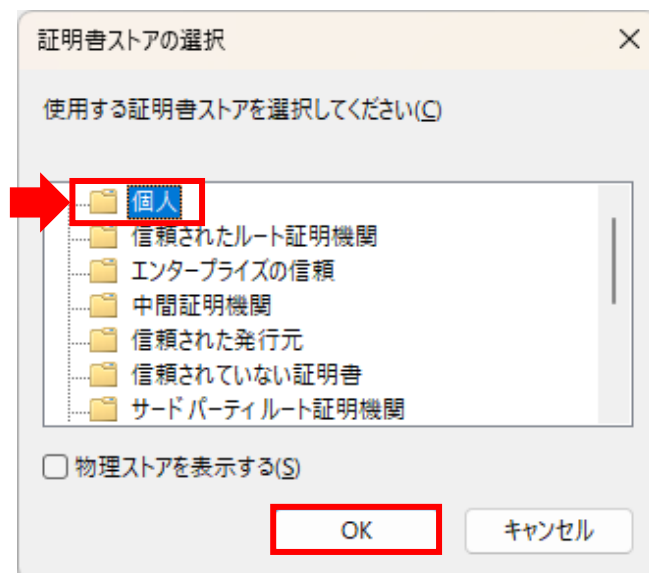
OK

電子証明書の導入

- (5) 「証明書ストア」画面が表示されます。「証明書をすべて次のストアに配置する」を選択し、「参照」ボタンをクリックしてください。



- (6) 「証明書ストアの選択」画面が表示されます。「個人」を選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。

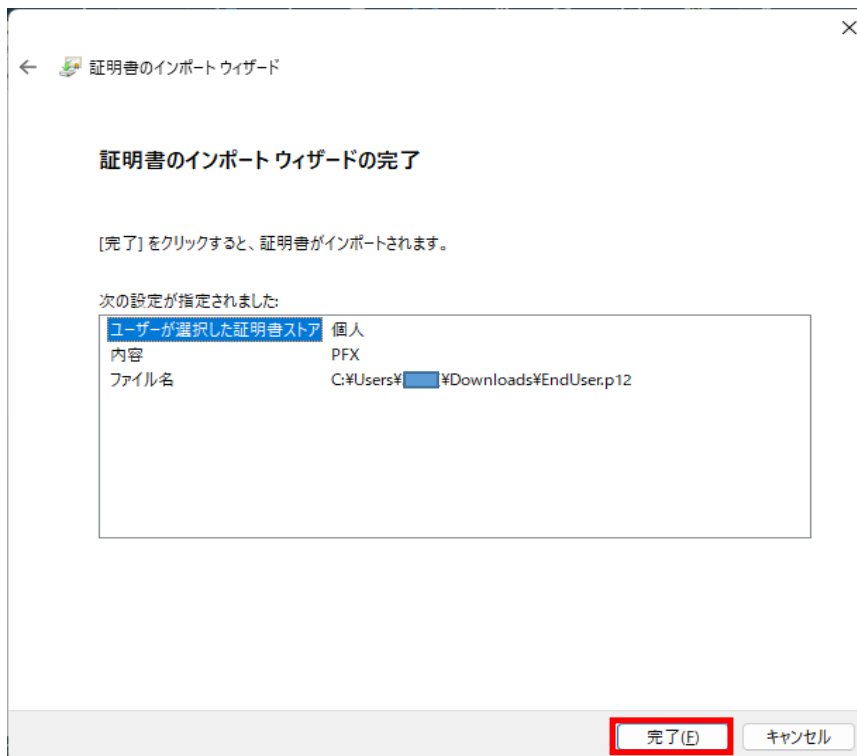


電子証明書の導入

- (7) 「証明書ストア」画面に戻ります。「証明書ストア」欄に「個人」が表示されていることを確認し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

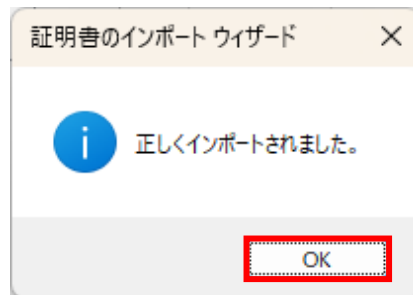


- (8) 「証明書のインポートウィザードの完了」画面が表示されます。「完了」ボタンをクリックしてください。



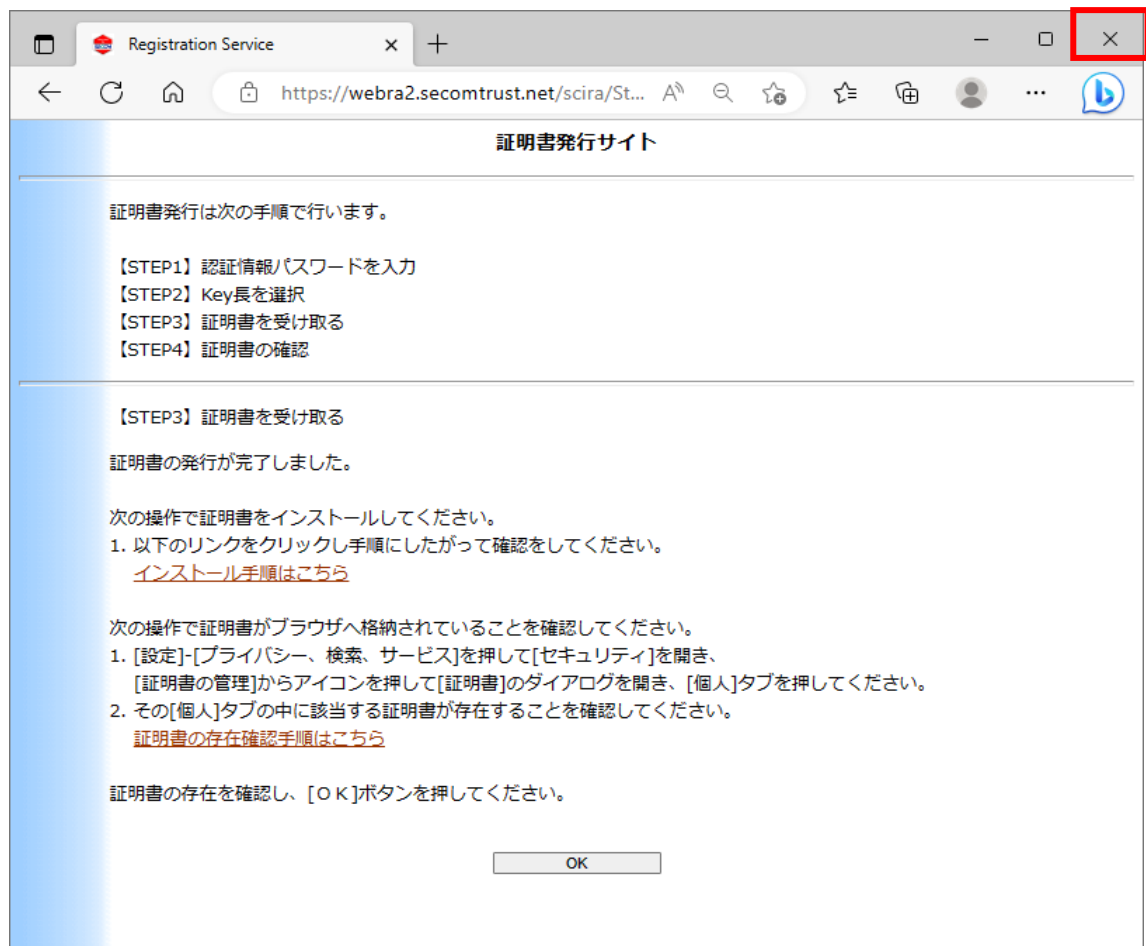
電子証明書の導入

- (9)「正しくインポートされました」と表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。



以上で、インストールが完了しました。

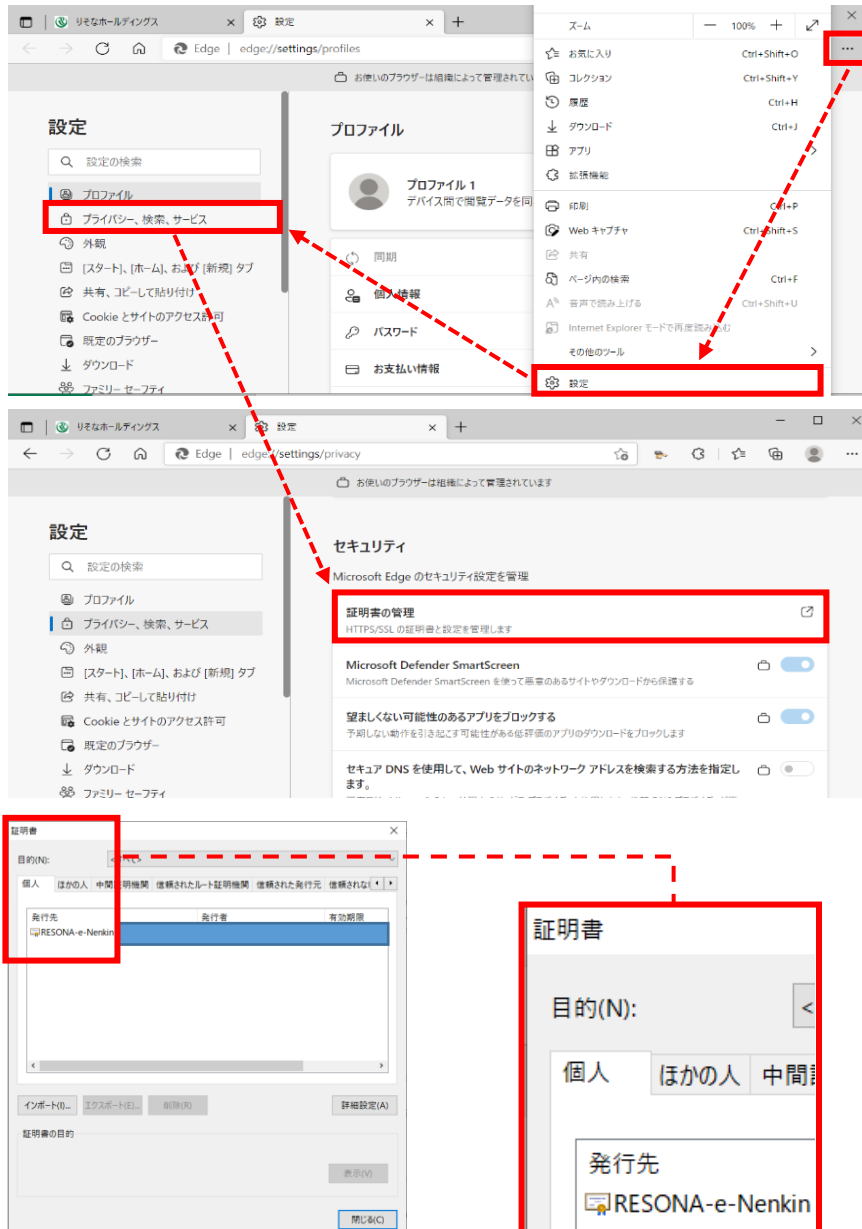
- ※「証明書発行サイト」画面は、右上の「×」ボタンをクリックして閉じてください。



4 【STEP4】 電子証明書を確認する

(1) 「証明書」画面を表示

Microsoft Edge を起動し、右上の「…」→「設定」→「プライバシー、検索、サービス」→セキュリティ欄「証明書の管理」の順にクリックして、「証明書」画面を表示させてください。



(2) インストールした電子証明書が存在することを確認

「個人」タブ内にりそな銀行から送付された『電子証明書情報連絡書』（3ページ）に記載された「証明書番号」が存在すれば、正しくインストールされております。

「証明書番号」は、【RESONA-e-Nenkin 契約番号～連番】です。

以上で、電子証明書の導入作業は全て終了です。